

浪岡学校給食センターの存続を求める請願

令和8年2月24日

青森市議会議長 奈良岡 隆 様

青森市浪岡大字高屋敷字野尻 17 番地 1  
NPO法人婆婆羅凡人舎  
代表 工藤 修一

紹介議員 天内 慎也

(請願の趣旨)

青森市教育委員会は、「青森市小学校給食センター等整備運営事業実施方針」に基づき、令和9年度から浪岡学校給食センターを、青森市小・中学校給食センターに集約することを進めている。

私どもはこれまで、今と未来の浪岡の子どもたちのために、地元浪岡で取れた野菜や果物など、地産地消と食育を実践し、浪岡で調理した安全・安心でおいしい給食を残したいと意見交換を続けてきた。

今冬も2年連続の豪雪災害となり、市内各地で除排雪が追いつかず、交通障害が発生したことを重く受け止めなければならない。

そのことを踏まえ、青森地区から浪岡地区へ給食配送をする上での問題点として、大雪や交通事故により、国道7号及び県道27号線では通行止めや渋滞が多く、給食配送に障害が生じることが挙げられる。「学校給食衛生管理基準」では、食中毒を防止するため、調理後2時間以内に給食できるよう努めることとあるが、配送距離と時間が長く守れる保証がないことなどがある。

浪岡学校給食センターは、浪岡地区の中心地に位置し、浪岡地区の各学校に給食を配送する際の時間や距離等、まちづくりの観点からも適しているため、どうか存続していただくことをお願いするものである。

(請願事項)

浪岡学校給食センターを存続させること。